



Cisco ATA 186

Cisco ATA 186 Analog Telephone Adaptor は、通常のアナログ電話を IP ベースのテレフォニー ネットワークに接続するアナログ電話アダプタとして機能します。また、Cisco ATA は、普通のアナログ電話をインターネット電話に変換します。各アダプタは、音声ポートを 2 基サポートしています。各音声ポートには、独自の番号が割り当てられています。

この章の構成は、次のとおりです。

- 「[Cisco ATA 設定チェックリスト](#)」 (P.45-1)
- 「[Cisco ATA 186 の機能](#)」 (P.45-2)
- 「[Cisco Unified Communications Manager との接続](#)」 (P.45-2)
- 「[参考情報](#)」 (P.45-2)

Cisco ATA 設定チェックリスト

Cisco ATA 186 Analog Telephone Adaptor は、通常のアナログ電話を IP ベースのテレフォニー ネットワークに接続するアナログ電話アダプタとして機能します。また、Cisco ATA は、普通のアナログ電話をインターネット電話に変換します。各アダプタは、音声ポートを 2 基サポートしています。各音声ポートには、独自の番号が割り当てられています。

表 45-1 に、Cisco ATA を設定する手順を示します。詳細については、「[参考情報](#)」 (P.45-2) を参照してください。

表 45-1 Cisco ATA 186 設定チェックリスト

設定ステップ		手順および関連項目
ステップ 1	Cisco ATA を Cisco Unified Communications Manager の管理 d で設定します。	『 <i>Cisco Unified Communications Manager</i> アドミニストレーションガイド』の「 Cisco Unified IP Phone の設定 」
ステップ 2	Cisco ATA を設定します。	製品に付属のアドミニストレーションガイドを参照してください。
ステップ 3	電話機を使用します。	製品に付属のマニュアルを参照してください。

Cisco ATA 186 の機能

次のリストでは、Cisco ATA について説明します。

- 1 つの 10 BaseT RJ-45 ポート、および 2 つの RJ-11 FXS 標準アナログ電話ポート
- 音声コーデックは、G.711 a law、G.711mulaw、G.723 および G.729a をサポート
- Skinny Client Control プロトコルの使用
- 音声を IP データ パケットに変換、そのパケットをネットワークに送信
- リダイヤル、スピードダイヤル、自動転送、コール待機、保留、転送、会議、ボイス メッセージ、メッセージ受信のインジケータ、オフフック呼び出し音、発信者 ID、被発信者 ID、コール待機の発信者 ID などの機能をサポート

Cisco Unified Communications Manager との接続

他の IP デバイスのように、Cisco ATA は TFTP サーバから Cisco Unified Communications Manager の設定ファイルとリストを受け取ります。TFTP サーバに設定ファイルがない場合、Cisco ATA は、プライマリ Cisco Unified Communications Manager の名前または IP アドレスとポート番号として、TFTP サーバの名前または IP アドレスとポート番号を使用します。

Cisco ATA の初期化の後に、Cisco ATA (skinny クライアント) 上の両ポートはプライマリ Cisco Unified Communications Manager との接続を試行します。その接続または登録が失敗した場合、Cisco ATA skinny クライアントは Cisco Unified Communications Manager リストの次の Cisco Unified Communications Manager への登録を試行します。その接続が失敗した場合、Cisco ATA skinny クライアントはリストの最後の Cisco Unified Communications Manager への登録を試行します。Cisco Unified Communications Manager とのすべての接続と登録が失敗した場合、クライアントはしばらくしてから接続を試行します。

登録が成功すると、Cisco ATA クライアントは、Cisco Unified Communications Manager に対して、Cisco Unified Communications Manager のソフトウェア バージョン、現在の日付と時刻、回線ステータス、および自動転送ステータスの情報を要求します。Cisco ATA はアクティブ中の Cisco Unified Communications Manager との接続が切れると、Cisco Unified Communications Manager リスト内のバックアップ Cisco Unified Communications Manager に接続を試行します。プライマリ Cisco Unified Communications Manager が復帰すると、Cisco ATA は再接続を試行します。

参考情報

関連項目

- 「Cisco ATA 設定チェックリスト」(P.45-1)
- 「Cisco ATA 186 の機能」(P.45-2)
- 「Cisco Unified Communications Manager との接続」(P.45-2)
- 「システム レベルの設定」(P.5-1)
- 『Cisco Unified Communications Manager アドミニストレーションガイド』の「Cisco Unified IP Phone の設定」